

ゼロエミ部会 1

テーマ

当社10年の取組み・成果

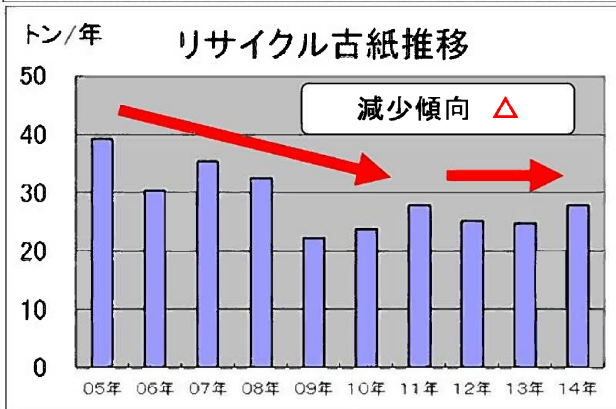
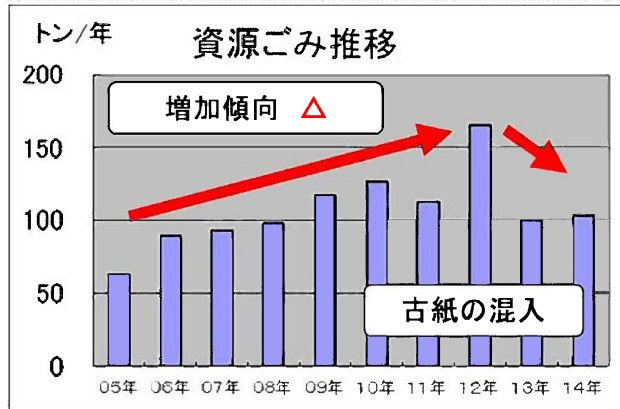
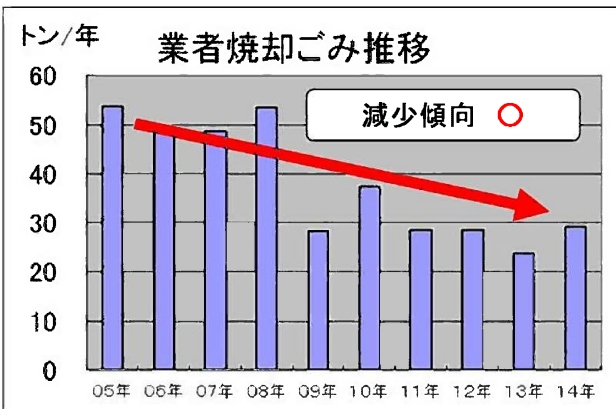
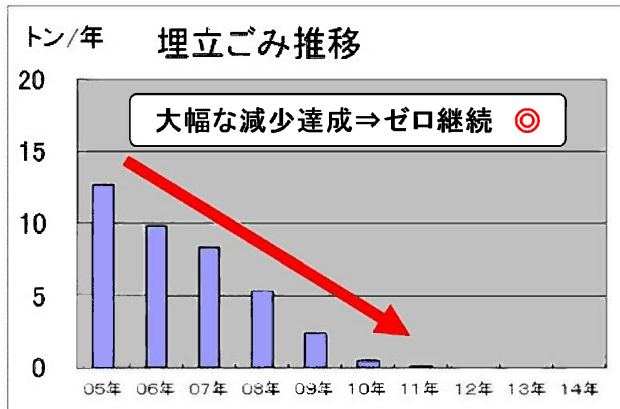
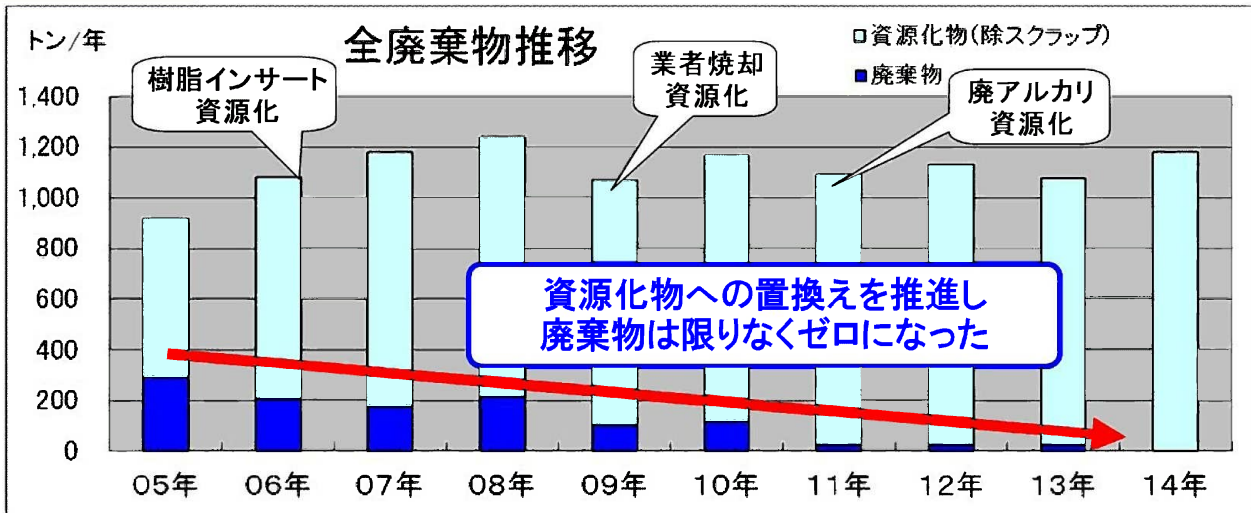
サブテーマ

当社の状況は？

背景

ゼロエミへの挑戦
全員参加で 継続的な改善

内容



資源化の推進は進むが
まだまだ 資源化の余地あり
きめ細かな分別にご協力願います

分ければ 資源
混ぜれば ごみ

テーマ

当社業者焼却の処理費

サブテーマ

処理費用はいくら？

背景

ゼロエミへの挑戦

業者焼却のごみの中には「お金に換わる」資源がいっぱい

内容

2014年



業者焼却廃棄物
28t/年



処理費
130万円/年



大変な損失になっています

業者焼却
-¥42.3/kg

資源ごみ
-¥19/kg

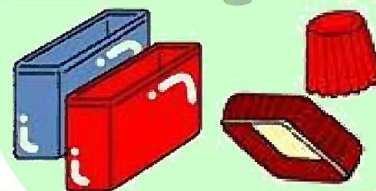
リサイクル古紙
+¥2/kg

樹脂廃プラ
+¥1~70/kg

分別
有価物化



PPS・PBT・POM の一部



売却益 356万円/年

皆さんの協力で、処理費の低減が出来ます。

「分ければ資源」「混ぜればごみ」

の実践をお願い致します。



テーマ

廃棄物処理の流れ

サブテーマ

ごみの活用を！

背景

ゼロエミへの挑戦

今こそ一人ひとりがリサイクル意識を高め今ある資源を大切に

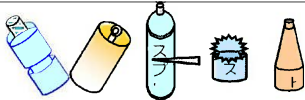
内容

再資源化リサイクル品

金属製品その他金属類

樹脂製品他のプラスチック

飲料容器



古紙



◆有価回収
(お金が入る)

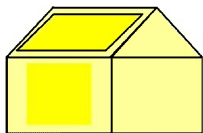
再資源化

粉碎後原料

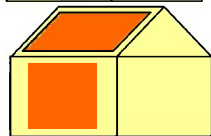
再生紙・ダンボール

分別で有価物化

業者焼却



資源ごみ



◆有償回収
(お金を払う)

助燃材

固形燃料化

不燃物品

断熱ガラス・陶磁器類

粗大ごみ

◆有償回収
(お金を払う)

埋立

埋立廃棄物を減らす

解体・分解出来る物は、解体・分解してリサイクルへ

分ければ 資源
混ぜれば ごみ



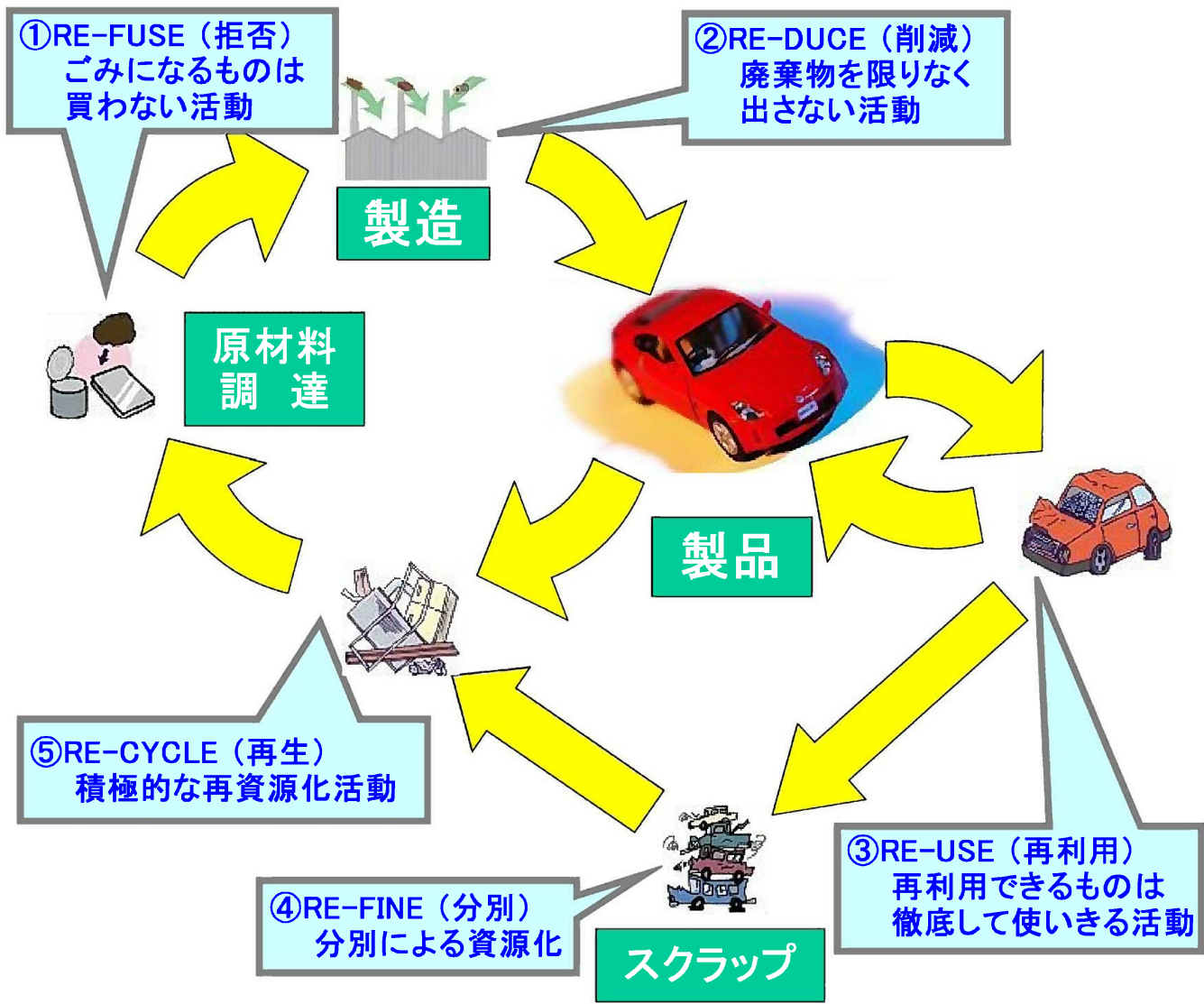
テーマ
削減のための5つの考え

サブテーマ
みんなで努力を！

背景
ゼロエミへの挑戦
5R展開による啓蒙活動の促進

内容 製造分野における循環型社会

廃棄物をゼロにするには、出てしまった廃棄物をリサイクルするだけではなく、生産工程のあらゆる過程で省資源活動が必要です。
当社では下記の5R活動を展開します。



テーマ

不燃物の正しい分別

サブテーマ

ひと手間かけた廃棄

背景

ゼロエミへの挑戦
ひと手間かけた分別を！

内容

地球人と地球のための

ごみ分別

ハンドBook

分ければ『資源』
混ぜれば『ごみ』

2014年7月発行

株式会社 東洋製作所 ゼロエミ部会

不燃物コンテナの実態



解体・分解のできるものが
多く廃棄されている

2011年11月30日

総務課・ゼロエミ部会

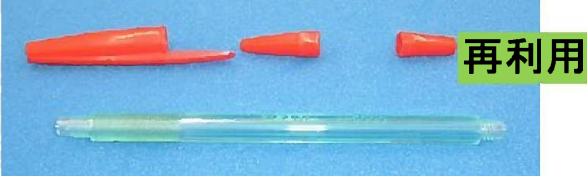
| 品名 | 分類 | 品名 | 分類 |
|---------|------|--------|--------|
| 材料袋 | 資源 | ネット | 業者焼却 |
| 材料包装紙 | 資源 | ハサミ | 埋立 |
| サンドペーパー | 業者焼却 | バージだんご | 樹脂(プラ) |
| 破紙 | 業者焼却 | 灰類 | 業者焼却 |

廃棄物分別表による正しい廃棄

| | | | | | |
|---------|------|--------|-------|-------|-------|
| ガム | 業者焼却 | タバコの吸殻 | 業者焼却 | 帽子 | 業者焼却 |
| ガムの包み紙 | 業者焼却 | 宅配袋 | 資源 | ボールペン | プラ/業焼 |
| 枯れ草 | 業者焼却 | ダンボール | リサイクル | 保護メガネ | 業者焼却 |
| 革靴 | 業者焼却 | 第2原紙 | 資源 | ポリバケツ | プラ資源 |
| かんばんケース | 業者焼却 | ガラス・容器 | 資源 | ポリ容器 | 空箱置場 |
| カーボン紙 | 資源 | | | | |



インクがなくなったら・・・交換

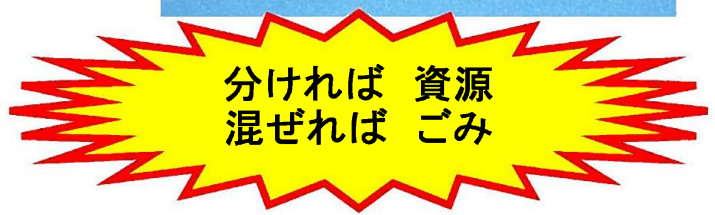


交換・業者廃却

筒が割れたら・・・分解

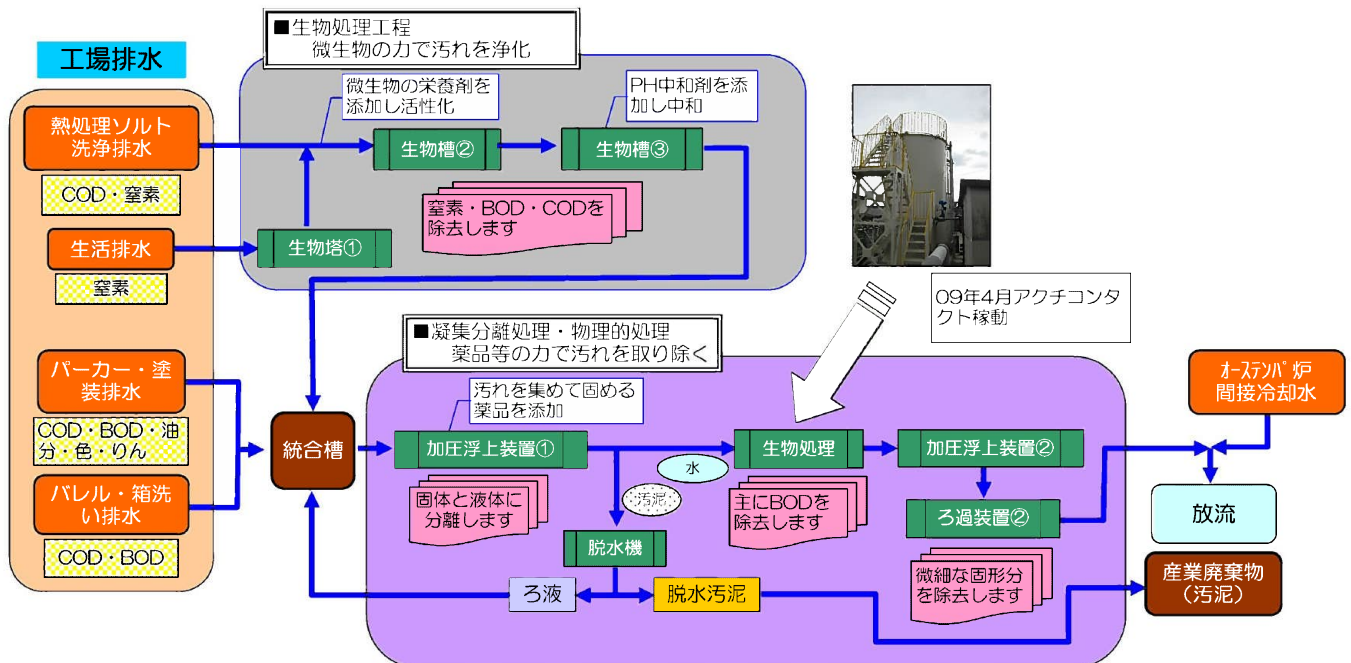


分ければ 資源
混ぜれば ごみ



放流水水質向上

会社として、“水質汚濁防止・大気汚染防止・近隣住民への配慮・化学物質の管理”等さまざまな、法遵守の監視活動を行なっています。そのうちの1つである、本社排水処理の工程（水質汚濁防止）について紹介します。



《お願い》

各生産工程から排水される水は、排水処理場により浄化されます。ただし、上の図でわかるように”汚れ”毎に除去する装置が決まっており、裏を返せば”狙った汚れ”以外は除去できないこととなります。安易に廃液を側溝や流し台に流さないようお願いします。